

## こどもの成長!!

立春も過ぎ暦の上では春です。園庭の紅梅も小さな蕾がピンクになってきました。

さて、先日の登園時のこと、正門で「おはようございます！」と迎えていた時、3歳児さんが「先生、ハァーしたら白い雲がモクモクって出てきたの！」って笑顔で話しかけてきてくれました。寒い日の朝、吐く息が白くなるのに気付いたようです。その言葉で私の心はあったかくなりました。その後、他の3歳児さんが「先生、上履き座らなくても履けるようになったよ！」と教えてくれました。嬉しくなって、思わずほっぺを「いいいい子」してしまいました。また、年長さんのクラスを覗くと「友だちの良いところ探し」をしていました。「やさしい・可愛い・駆け足が早い・縄跳びがすごい・絵が上手・髪の毛がおしゃれ……」等々次々と良いことが出てきていて、一人ひとりの表情が輝いていました。優しさをいっぱいもらった瞬間です。降園時には、園庭で年中さんが「どうして『ふたばだい』って言うの?」って聞いてきました。「赤かぶを蒔いた時、一番初めて出てきたのが『ふたば』だよ、そこから葉っぱが大きくなってって赤かぶができたでしょ。人間も同じで、『ふたば』から育て、小学校・中学校・高校・大学(?)でお勉強して大きな大人になるの。『だい』は、幼稚園の住所が「上田市大字川字台辻207」から『だい』をつけて、台地にしっかりとしたふたばを咲かせてほしいから『ふたばだい』っていうの」と、少々長い話をしてしまいました。

(これが、初代理事長から引き継いだものです) 

色々な事に気付き、発見し、不思議に思う子ども達、出来るようになったことが増えた子ども達、成長を感じた数日の出来事でした。ご家庭の中でもお子さんの言葉を書き留めてあげてください。そして、出来るようになったことも一緒に認め合っていて下さい。きっとステキな親子関係が生まれると思います!



### 小学校との段差を穏やかに



①困ったことをきちんと伝えられるよう!

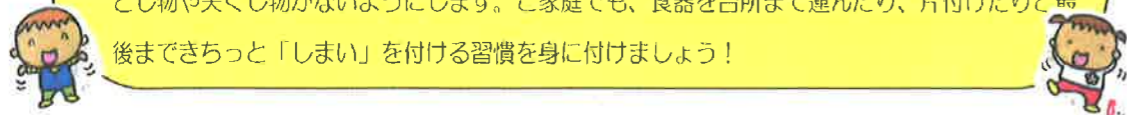
幼稚園では先生から言葉かけが沢山ありますが、小学校では自分で判断しなければならないことが増えます。トイレに行く事も、体調が悪くなった時も、自分の言葉で伝えられるようにしましょう。

②忘れ物をしないように!

学校は持ち物が増え、毎日持っていくものが変わってきます。また、手紙だけでなく口頭での伝達も増えてきます。「自分だけなかった・忘れた」というマイナスイメージを持つことがないように気を付けましょう。

③自分で「しまい」を付ける習慣を!

学校は自分の持ち物の管理は自分でなくてはなりません。机の中をきちんと整理して使い、落とし物や失くし物がないようにします。ご家庭でも、食器を台所まで運んだり、片付けたりと最後まできちっと「しまい」を付ける習慣を身に付けましょう!



保育参観 1/16~18



カルタ大会 1/23、24



節分 2/1



作品展 2/2



お誕生日会1月 1/25

